

町報 よぶこ

発行 呼子町・編集 企画課・印刷 唐津印刷有限会社

人の動き	
(1月1日現在)	
(対前年比)	
総人口	7,588人 (-71)
男	3,650人 (-45)
女	3,938人 (-26)
世帯数	2,140世帯 (-2)



体育館前物揚場 一斉放水(出初式)

団結し防災活動にまい進

「消防出初式」

〔町消防団(久満幸幸団長)では一月八日昭和五十九年の出初式を行いました。〕

午前九時小川島渡航船発着所周辺に集合した団員の方々は、広域消防本部のプラスチックを先頭に臨港道路を出発、金丸旅館横の中央道路地点にて検閲を受けて後、社会体育館前に機械器具整列の上、団員一同体育館三階大会議室に集合、式典にうつりました。

式典終了後、体育館前物揚場にて機械器具の点検を受け、後一斉放水訓練が始められて、新春の空に水しぶきが舞い上がりました。

この日の参加機器、ポンプ自動車2台、積載車8台、小型動力

機具点検



カボンブ16台、全団員(二百三十四名)訓練に参加、火の用心三唱をして無火災を祈りました。

▽(消防庁長官表彰) 敬称略
前谷正尚、市丸幾博、日浦清人、前谷英志

▽(佐賀県消防協会会長表彰)
磯口 勇、大瀬良善和、57年度

▽(郡消防協会会長表彰)
日浦清人、前谷英志、小峰滋直、筑丸一美、前谷正尚、彦取時男、柴留初一、市丸幾博、松尾賢司、浜邊 等、中村栄治、山口勝行、松本繁昭、竹永磯和、富田 定、大園 兼正、森 重信、

▽(呼子町長表彰)
無火災5年▽第5分団第13部(小川島)15年、第3分団第10部(大友)

平野時和、渡辺敏行、古川英美

▽(消防団長表彰)
前田善公、落合澄夫、平山勇雄、井手 然、富田新作、林 義夫、前川福雄、大園政一、石井靖教、吉川正記、日下伸之助

▽(感謝状授与、記念品贈呈)
宮之町、天満町、小川島区、大友区 個人2名

町民税申告の受付

町民税の申告は三月十五日

までとなっております。町の税務

課では昭和五十九年度の申告受

付を、次のとおり二月二十五日

から三月十四日まで、社会体育

館二階で行ないます。

時間は各自午前九時から午後

四時まで、尚お出かけの時には、

印鑑、所得に要した資料、保険、

医療費等の領収書などお持ち下

さい。

その他申告について詳しいこ

とは町税務課(電話②3011

内線16・17・18番)へお尋ね下

正しい確定申告をお早めに

所得税の確定申告は、2月16

日から3月15日までです。

所得税は、あなた自身が所得

や税額を計算し納付する申告納

税制度をとっており、確定申告

をしなければならぬ方は、所

得金額や税額を正しく計算し、

町民税申告日程

2月23日(木) 小川島

24日(金) 小川島

27日(月) 加部島・片島

28日(火) 加部島

29日(水) 小友・大友

3月1日(木) 殿之浦岡・西・浜

2日(金) 先方町・海士町

6日(火) 釣町・小倉町

7日(水) 西中町・中町

8日(木) 宮の町・天満町

13日(火) 松浦町・川端町

14日(水) 愛宕町

できるだけ3月10日ごろまでに申告をお済ませ下さい。また、還付を受けるための申告をなさる方はなるべく2月中旬に――。

確定申告でお分かりにならない点は、税務署や税務相談室でお尋ね下さい。

民生・児童委員決まる

十二月一日付で、次のかたが

たが民生・児童委員として厚生

町税の納期のお知らせ

町税の今度の納期は次のとおりです。

○固定資産税 第4期

納期限 昭和59年2月末日

○国保 第4期

納期限 昭和59年2月28日

大臣から委嘱されました。(敬称略)○印は新しく委員になられた方です。

○堀尾静江(先方町)、白岩ワカノ(海士町)、石田信子(釣町)、柴田真貴子(小倉町)

○柴田法子(西中町)、松尾一敏(中町)、○益岡京子(宮の町)、○斉藤角一(天満町)

島本五郎(松浦町)、○神田奎子(川端町)、松長英雄(愛宕町下)、小笹博美(愛宕町下)

伊藤義光(殿之浦岡)、○久住繁樹(殿之浦西)、○柴藤安之(殿之浦浜)、○浜口エイ子(小友)、松尾トヨ子(片島)、

岡部兼雄(加部島)、石井磯吉(小川島)以上

奨学金のお知らせ

呼子町糧友奨学金制度による

いての県民の皆さんの声をできるだけ多く聞いて、きめ細かな消費者行政や物価対策を行うため、消費生活モニターと物価モニターを募集します。応募される方は、お住いの市町村役場の消費者行政・物価対策担当課へ2月29日(木)までに直接又は電話で申し込んでください。

詳しくは呼子町商工観光課(内線21番)又は佐賀県県民生活課消費生活係(電話0952-24-2594)へ。

奨学金受給希望者の申込受付を行なっています。資格者は、本人が昭和59年度に大学に進学する人で、本人の父兄が呼子町民であることが必要で、受給を希望される方は所定の書類をそろえて2月29日までに教育委員会に申込んで下さい。

なお選考は奨学委員会において審査のうえ決定し、本人に通知いたします。

ご不明の点や詳しい内容は、教育委員会にお問合せ下さい。なお、提出書類用紙等は教育委員会にあります。

募集しています

消費生活モニター

物価モニター

募集人員

県では、消費生活や物価につ

消費生活モニター	物価モニター
消費生活についてのアンケートへの回答、意見の提出、消費生活苦情相談の受付	食料品・日用品・ガソリン等の価格需給調査
任 期	昭和59年4月～昭和60年3月(1年間)
謝 礼	調査1回につき2千円程度 年12回程度
募 集 人 員	県内全域で100人

成人おめでどう

五日に町の成人式終る

町の成人式は五日、東松浦郡のトップを切って催され、大人の仲間入りをされたのは、男子五十八人、女子五十三人の計百十一人の方が、新しい人生の門出の祝福を受けられ、社会人としての第一歩を踏み出されました。

式は午前十時三十分から町社会体育館で開かれて、新成人の方達一人一人が紹介されたあと、前谷康司町長が「第二の人生のスタートが成人の日であり、成人式はその儀式です。皆さんは、社会的、法律的にも一人前と認められました。これからは何事

所感発表古里さん



にも責任をもって行動して下さい」と式辞を述べられました。このあと新成人を代表して渡辺かおるさん（小川島）、森昌司さん（加部島）、古里淳子さん（先方町）、藤松光彦さん（同）の四人の方が二十歳の所感を発表。来賓の祝辞、祝電披露のあと、伊藤博充さん（宮之町）が「これからは責任ある行動をします」と答辞を述べ、式後は新成人の皆さん全員で記念撮影がありました。

式場にて

こんなときには こんな国民年金

国民年金には、皆さんが長い人生の節々で、どんな事故にあっても年金を支給して、親切に手当をする仕組みが整っています。

年金の額は、現在月額で老令年金が四七、一二五円（25年納付）、障害年金（一級）五八、六二五円、同（二級）が四六、九〇〇円、母子年金は四六、九〇〇円（子が一人の場合）、寡婦年金は夫が受ける老令年金の半額です。

ネエどうする？



これらの年金は、物価の上昇に合わせて増額されますので、将来目減りすることがありません。

左表のどれかに該当することになりましたら、すぐ役場の年金係に受給申請をしてください。

年金が受られる時六十五才になったとき(本人に支給)	老令年金
病氣やけがで、不具廃疾となったとき(本人に支給)	障害年金
夫が死亡して、母子家庭となったとき(妻に支給)	母子年金
父、祖父、又は息子の死亡で祖母が孫を、姉が弟妹を抱える状態になったとき(祖母又は姉に支給)	準母子年金
父又は母の死亡で孤児になったとき(子に支給)	遺児年金
夫が老令年金を受けないまま死亡したとき(妻に支給)	寡婦年金

一月は寒い日が多い

九州北部の3ヶ月予報

福岡管区気象台は二十日に、

九州北部地方の向こう三ヶ月（五十九年一月～三月）の長期予報を発表されました。それによりますと、一月は季節風が強まり、寒い日が多い。二月になりますと、比較的暖かい日が多くなり、三月下旬には一時、寒の戻りがあります。月末には寒波が訪れます。

【一月】前半は一時、寒くなりませんが長続きはしない見込みです。後半になりますと、季節風が強くなり雨が降りやすくて、寒い日が多い様です。気温はやや低く、降水量は少ない見込みです。

【二月】天気が周期的に変わって、暖かい日が多くなります。しかし、後半になりますと一時、冬型の気圧配置となり寒い日があります。気温はやや高めとなつて、雨量は平年並みです。

【三月】前半では天気が周期的に変わります。後半になりますと寒の戻りがあつて、寒い日があります。気温はやや低めで、雨量はやや少ない見込みのことです。

東海村原子力研究所等の視察を終えて

十一月二十一日私達町消防団一行は、日本の原子力の発生之地と云はれる茨城県那珂郡東海村の村役場と東海原子力研究所の視察研修を行いました。

最初に東海村役場を訪問、地域内に原子力発電所を有する東海村の行政概況及び原子力発電所に発生する事故等の想定対応策等の説明を聴き、他にビデオテープに依る原子力防災総合訓練の状況を見せて頂きました。これは呼子に於て原子力発電所説明を受ける



事故発生などに対応する防災訓練等実施される際、消防団の対策に大いに参考となるものでした。

東海村はかつて人口一万余の一農村でしたが、原子力研究所が設置されて急速に発展し現在三万余、県内の武雄市、鹿島市位の人口となった大きな村です。渺々たる太平洋に面した砂丘の中の、赤松林を切り開き南北五キロ、東西一キロの広大な敷地に近代科学の粋を集めた研究施設の数々が作られています。

私達は次に美しい公園の様に整備された原子力研究所の門に入り、先ず小会議室で所用の施設の概要について説明を受けました。

日本原子力研究所(原研)は法に基き原子力全般にわたる研究開発を実施する特殊法人として昭和三十一年六月に発足しました。現在の主要テーマは(1)新たな核エネルギーの研究開発、多目的高温ガス炉や核融合の研

究開発(2)原子力施設や環境の安全性信頼性を高めるための安全性研究、(3)放射線利用の研究開発などで、これと並行して主要課題の基盤となりかつ将来の技術の芽を育てる関連研究、基礎研究も幅広く進められていると

研究原子力発電所



のことでした。

又、動力炉、核燃料開発事業団は原子力研究所の研究段階から実証化、実用化の段階への実験研究がなされるとここで、ここで確証を見た上で、電力会社等で原子力発電所の建設となるわけです。資源の乏しい殆んど原料を輸入にたよっている工業国日本に於てエネルギー問題は、何より急務であります。原発

は今後のエネルギー源として必要欠くべからざるもので、世界各国が競って研究しているところ です。

現在我が国の全エネルギーの三〇%が電力エネルギーでその内全国二十四基の原子力発電所による電力は全電力の十六%を占めるとのことです。なお皆さんが同じ様に感じている安全性

最低賃金改正

佐賀労働基準局では県内で働くすべての労働者に適用される「佐賀県最低賃金」を改正しました。

の問題については、当研究所に於ても安全確保については特に深い研究がなされているとの事でした。このことについては後に所内の設備を視察させてもらって、その安全性について認識を深くしました。

概要説明が終わった後、私達はバスにて所内施設を見学して帰路につきました。

この改正により昭和58年11月5日以降は従業員に支払う賃金を1日2,952円(時間給者1時間369円)以上としなければなりません。

業種	最低賃金額()は時間給	効力発生日
佐賀県最低賃金	1日 2,952円(369)	58. 11. 5
食料品製造業	3,171(396)	58. 12. 28
卸売・小売業	卸売業3,323(415) 小売業3,123(390)	59. 2. 3
木材・木製品・家具・木製備品・装備品製造業	3,254(407)	59. 1. 8
自動車整備業	3,340(418)	59. 1. 19
窯業・土石製品製造業	3,360(420)	59. 1. 27
陶磁器・同関連製造業	3,181(398)	59. 1. 27
機械金属製品等製造業	3,367(421)	59. 1. 7

呼子町歴史散歩

神話 田島神社

⑤

時代は愈々中世期と移るが、田島宮の神庭と社務所前庭に各一組の「蒙古礎石」が安置されているがこれに対する歴史的物語りを述べてみよう。

蒙古襲来の文永十一年（一二七四）の役に於いて、松浦地方は真正面から蒙古、高麗軍の攻撃を受け多大の損害を被たが、「戦場となった場所」「月日」は、肥前の沿海郡邑とあるだけで、平戸鷹島のほかどこが侵されたかはっきりしていないが、十月十九日博多到着二十日、今津、百々原、箱崎の三道から上陸、攻めこんでいることから考えて、呼子、加部島は十七日前後ではなからうか。元軍が上陸するとするならば、松浦半島の突端部にある呼子一帯は、一番目標になり攻撃の対象となり易い所であり、恐らく呼子、加部島にして戦禍を免れることはあり得なかつたと思われる。

松浦半島の前面一帯を所領していた石志兼は、嫡子二郎を伴い呼子、加部島の一面に取り付

こうとする敵を防いでその上陸を阻んだが、この戦場で嫡子二郎は遂に討死したのであった。彦岐全滅の報せを知るや、十六日呼子の陣中で託したとされる遺言書で何う事ができる。

この時、加部島宮崎鼻附近から上陸しようとした敵軍に対し猛烈なる反攻を加えた際、遺棄遁走したと思われる「礎石」が大正十五年五月、金丸久吉氏により海申より引き揚げられ、田島宮の神庭に安置され、元寇史跡保存会長木下讃太郎選文の「国威宣揚記念碑」が立っている。碑文に曰く、「文永十一年元寇対馬彦岐をおかし我松浦に迫る、舳艫百里旌旗天をおう老夫は剣を取り立ち、婦女は糧食を作りて助く、人の和は神明に通じ算を以て衆を破り元慮博多に転んず、物変り星移りて六百五十年いは田島神社の東北三百間の海底から此の礎を揚げ……」

昭和五十年八月加部島在住の岡部豊、佐々木二郎、山崎宗太郎、青井好泰の四氏により船で吊り下げ、陸上は村の青年団により安置されている。これは島西北部杉浦海岸水深一二・七米の所から発見され、重量約四六〇kg、日本に現存する蒙古礎石としては最大のもので敵将座乗の旗艦級のものでなからうかと思われる。

振り返って思うに、博多の戦場が激烈なものであったといってもわずか一日の合戦であった。松浦沿岸に於ける対戦は、三日間に及んでいる。三日間対戦して、その上陸を阻止した我らの祖先の働きに付いて、鎌倉幕府に注進されるところ極めて少ないのであるが、元船の礎石といわれるものが田島神社に保存安置されている事は、当時の歴史を見直す点から大いに意義がある事と思われる。

次号につづく

前号の誤り訂正

- 二段二行目 のの↓この
- 二段七行目 千濁↓千濁
- 二段十五行目 女王↓女王
- 三段十五行目 富国↓当国

ひらたけ



昭和58年12月第7号

加部島青年団機関誌

団活動をつぶさに 島のコミユニケーにも

機関誌「ひらたけ」7号発刊

町加部島青年団が、機関誌「ひらたけ」七号を発刊しました。一年間の青年団活動を振り返って、島で働き、暮らす若者の意見や悩みなどがつづられています。B5判四十ページで、二百五十部を印刷。

離島青年団の共通の悩みとして団員数の減少があります。長男でも島外に就職するため、機関誌の創刊当時は二十人以上いた団員が昨年は十五人と年々減って、ことしは十一人になりました。しかし青年団では郷土を背負う若者として、住みよい島作りのために団結の輪を広げたいと張切っていました。

2月のこよみ

4日 田島神社節分祭

6日 納税の日(離島を除く全部落)

10日 小友、百手祭(射的行事予定)

12日 心配ごと相談所 午前10時より午後三時まで

社会福祉事務所

24日 天満宮ウソ誓行事

26日 心配ごと相談所

29日 ↓ 3月13日

春の全国火災予防運動

1日 ↓ 29日 文化講座

2月下旬 定例区長会

NHK学園生徒 受講生募集

NHK学園では、四月からスタートする通信教育の生徒・受講生を募集しています。

募集するのは、NHKの放送を利用して学習し、四年間で高校の卒業資格を取得できる「高校普通科コース」。

さらに、39のコースがある「社会通信講座」です。

社会通信講座は、書道、硬筆、母と子の硬筆、俳句、短歌、文章、古典、絵画、簿記、囲碁、英語、数学、国語の13講座39コースがあり、ご自分の好きな講座をわかりやすい教材と親切な添削で学ぶことができます。

詳しい案内書(無料)をご希望の方は、コース・講座名(普通科コース、教養コース、社会通信講座コースの別を明記)とご自分の住所・氏名・電話番号をお書きのうえ、〒186東京都国立市富士見台二一三六NHK学園ダイヤル係(電話0425723151)または、お近くのNHK放送局へハガキで請求ください。

県営住宅 入居者募集

県では、新設県営住宅の入居者を次の通り募集します。

- ▽団地目 神田 ▽所在地 唐津市神田 ▽種別 第一種
- ▽戸数 五十戸 ▽構造 中耐5階、住戸型式3DK ▽専用面積 76.02平方メートル ▽入居予定日 59.4.1 ▽概算家賃 約三万七千円 家賃については

決定家賃ではありません。

▽入居申込受付期間 二月十日～二月二十四日

なお、既設団地の空屋募集も同時に受け付けます。

▽問合せ先 佐賀県土木部建築課管理係 電話095328178

佐賀北高等学校 通信制入学案内

佐賀北高等学校通信制では、昭和59年度入学生を募集しています。

▽応募資格 中学校卒業の方等

▽学習方法 面接指導とリポータ学習。

▽学費 入学時に一ヶ年分として八千円納入。教科書等無償。

▽出願期間 3月1日より3月31日まで。

▽選抜 書類選考で入学試験無

▽出願先 佐賀市天祐二丁目六一佐賀北高等学校通信制。

▽相談員 大藪健三、呼子町加部島(2-4298)

坂本常彦 呼子町殿之浦西(2-2750)

点検は、防火のはじまり、しめくくり

春の全国火災予防運動

2月29日(火)から3月13日(火)まで2週間、春の火災予防運動が実施されます。

春先は空気が乾燥し、一寸した火の取扱いの不注意が大火につながります。町の皆さん、尊い人命や、貴重な財産を火災から守るためにも、火事を出さないようにしましょう。



十二月末日 現在

こんにちは

赤ちゃん



おくやみ



伊藤(幸一) 殿之浦岡
徳永(香苗) 玄海町

新婚さん



松岡カズエ 46歳 先方町
佐藤 三郎 86歳 中町
谷口 フク 69歳 〃
安田 スエ 63歳 殿之浦岡
副島サツキ 73歳 殿之浦浜
深海久太郎 97歳 大友

香典返しお礼(敬称略)
佐藤一郎(官之町) 故父(三郎)
谷口 寛(川端町) 故母(フク)
安田角市(殿之浦岡) 故妻(スエ)
副島治郎(殿之浦浜) 故妻(サツキ)
深海 茂(大友) 故父(久太郎)
呼子町社会福祉協議会